

ウィーンの風



Japanische Gesellschaft in Österreich

2018年6月

5月25日発行

オーストリア日本人会会報

オーストリアに「世界一」がもうひとつ – 高層木造ビルが近く竣工 –

ジェトロ・ウィーン事務所長 阿部 聡

美しい図書館(オーストリア国立図書館)、音響が優れている音楽ホール(楽友協会)から、巨大公営集合住宅(カール・マルクス・ホーフ)や長い歩行者用のあるタイプのつり橋(ハイライン179)まで、オーストリアには地元や日本で「世界一の」と冠されるものがいくつもある。これに世界最高層木造ビルが年内に加わる。場所はウィーン市22区のアスペルン・ゼーシュタット地区。そこでは総額50億ユーロを投じるという、欧州で最大級の地域再開発事業が進行している。2028年には、2万人が住む住居のほか、1万5千人を収容する事務所、5千人を雇用する各種の商業や教育・研究関連施設が完成する。

その一角に木造ビルが数棟でき、最も高い24階建ては、総床面積2万5千平方メートル、高さ84メートルとなる。HoHoという名は、Hochhaus Holzturm (高層住宅木造塔)の略語のようだ。最上部には高級サービスアパート、下には順にホテル、事務所、さらにフィットネス・クラブや美容院などが続き、最下層には飲食店が入居する計画である。コンセプトは「すべてが一つ屋根の下」「スマートシティ」「エコ」「ワークライフバランス」「水金地火木に空気と空間」などとされ、環境、人間性やアジア的要素を強調したコピーだ。

工事現場には建設機械は少なく、音もなく、シンプルだ。建物の中心部分は、避難階段などが入る防火区画の鉄筋コンクリート製「コア」になっている。その周囲が主に木造で、各階ごとに木の柱を建て、柱の間に鉄筋コンクリートの梁を、床には木を貼った鉄筋コンクリートの板をわたし、窓が入った木の壁を取り付けていく。内装以外はほぼ完成している建物もあるが、24階建のものはコアを作り始めたばかりであった(写真の中間部分)。小さなコアさえできれば、プレハブの部品を周りに積んでいだけなので、2日で1フロアが完成し、大幅な工期短縮が可能という。



この木材は、繊維が直交するように板を何層か貼り合わせたものである(直交集成材(CLT))。オーストリアにはこれらを製造する地元企業のマイヤー・メルンホフ社やスウェーデン発祥のストラ・エンソ社などの企業が立地し、生産のシェアは世界一という。森林資源が毎秒1立方メートル成長するというオーストリアでは、二酸化炭素を何世代にもわたって固定することができ、様々にリサイクルできる理想的な建材として広く使われ始めている。当然耐震建築も可能であり、高温で強度が低下する鉄とは異なり、燃焼しても倒壊するまでの時間が予測できるなど安全性は高いという。

新しい木造建築技術の競争が世界で始まっていると思うとワクワクする。しかし、日本では2016年ようやく建築基準法がこれに対応し、利用の促進はこれからというところ。世界最大の木造軸組建築の東大寺大仏殿や世界最古の木造建築の法隆寺を擁する日本の企業の奮起を期待したい。

《 日本人会總會のご報告 》

去る4月28日、ウィーン日本人学校会議室において2018年度日本人会總會が開催され、2017年度事業報告及び2018年度事業方針(案)、予算(案)、新役員(案)が了承されました。新役員と各部の事業方針は以下の通りです。

【2018年度日本人会役員】

名誉会長	小井沼 紀芳(在唄日本国大使館特命全権大使)
名誉顧問	北野 充(在ウィーン国際機関日本政府代表部特命全権大使)
会長	阿部 聡(JETRO 日本貿易振興機構ウィーン事務所所長) 副会長 川端勝彦(株式会社アマダ)
常任役員	柳 淳(在ウィーン国際機関日本政府代表部公使) 久保博彦(ウィーン日本人学校校長)、柏村元一(郵船ロジスティクス株式会社、日本人学校理事長)
総務部	部長:奥村 剛(H.I.S.ウィーン支店) 副部長:須田康弘(ミキ トラベル エージェンシー)
会計部	部長:日高建志(MUFG バンク(ヨーロッパ)ウィーン支店) 副部長:飯島圭一郎(欧州みずほ銀行ウィーン支店)
法人部	部長:川端勝彦(株式会社アマダ) 副部長:野澤拓郎(JETRO 日本貿易振興機構ウィーン事務所)
広報部	部長:土屋豪志(共同通信社) 副部長:岩淵 系(在唄日本国大使館広報文化センター長)
イベント部	部長:檜木野 由善(在唄日本国大使館一等書記官) 副部長:瀧 宣整(在唄日本国大使館防衛駐在官一等陸佐)、山本真千(おかん。サービス/MACHI PROJECT)、近藤愛弓(日本屋)、福山由希子(IAEA 国際原子力機関)、奥村友絵
一般会員部	部長:筒井 NAIRZ 美矢子(一般代表) 副部長:IPP 常子(一般代表)、VIITANIEMI 京子(一般代表)、ROT 陽子(一般代表)
幹事	石黒克巳(在唄日本国大使館一等書記官)、権丈京子(在ウィーン国際機関日本政府代表部)
監査役	曾根 信(株式会社ニコン、日本人学校監査役兼務)、三宅敏之(UNIDO 国連工業開発機関)
相談役	小熊節子(エス・オグマ)、茶野道夫(エム・エス チャノ)

【各部事業方針】

■**総務部** 主な行事として年次総会、役員会の開催。取り組みとして ①日本人会の円滑な運営のサポート ②会費の改訂 ③事務局業務の効率化と整備 ④会員証サービス店の充実と既会員証加盟店の定着を図る。

■**広報部** ①会報誌「ウィーンの風」作成、発行(月1回、毎月25日発行 15日締め切り) ②メールによる会報の送付実施。HP を使った情報発信のさらなる充実。③引き続き、日本人会の生活ガイドブック「ウィーンに暮らす」の宣伝と利用推奨をする。

■**法人部** ①日本人会法人会員の相互交流と研鑽、ならびに共有する問題を解決するために活動を行う。②4半期(5月、7月、10月、1月)に一度、第3金曜日の午後法人会を開催。日本大使館や JETRO Wien 事務所の会議室をお借りして開催の予定。定例のご報告に加え、外部講師の講演等を開く予定。参加者は法人会員の代表者、あるいはその代理人とする。③相互交流維持のため納涼大会(7月)、新年会(2月)を実施することとする。

■**イベント部** ①会員及び日本人会の活動に関心がある皆様が、子供も含めて共に楽しめるイベントを企画し実施する。②上記の皆様インターネット(HP)や「ウィーンの風」などを活用して、イベントへの関心、興味を深めて頂けるように取り組む。③イベントへの参加に関して、インターネット(HP)、Eメール及び「ウィーンの風」を活用して募集を行っていく。④皆様に広く、参加し易くなるよう、イベント実施や参加募集方法を改善していく。⑤これらの活動を通じて会員の皆様には継続加入していただくことのみならず、現在非会員の皆様に新規に加入して頂けるような環境づくりに心がける。

<行事予定> ●ソフトボール大会(6/10) ●ワイン講座(6/29) ●夏祭り(9/1 会場:日本人学校) ●クリスマス会(12/1または2 グランドホテル予定) 時期未定 若者集まれ~U40の集い、Volksoper ガイドツアー、季節料理(ガチョウ)を楽しむ会

■**一般会員部** ①本年度も従来からのウォーキングツアー等の催しを中心に事業を行う。②主に法人に属さない会員、主婦、学生等を対象として、気軽に低費用または無料の日本人同士の懇親、唄日交流、オーストリア文化を学ぶ機会の提供を目指す、「カフェトーク」等を引き続き行う。③小さいお子様とご両親が一緒に出席し、情報交換できる集まりの機会(キッズ・カフェトーク)を企画中。④予算内での事業実施を期すための工夫を引き続き進める。

<行事予定> ●キッズミュージアム ZOOM Ozeanで遊ぼう!(5/13) ●第1回ウォーキングツアー「グスタフ・クリムト没後100周年」(6/23)/第2回ウォーキングツアー「ハプスブルグ帝国解体100周年、Artstetten 城バスツアー」(10/13)/第3回館内ツアー「ベルベデーレ宮殿内絵画ギャラリー」(2/23) ●カフェトーク「オットーワーグナー郵便貯金会館」(7月)/カフェトーク(テーマ未定、1月) ●エルマイヤーダンススクール無料ダンスレッスン(11月)

【日本人会会長から会員の皆さまへ】

オーストリア日本人会会長 阿部 聡

日頃よりオーストリア日本人会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。去る4月28日(土)に開催されました2018年度日本人会総会において、本年度も引き続き私が会長職を務めることとなりました。微力ながらオーストリア日本人会の発展のために尽くして参りますので、あらためて宜しくお願いいたします。

総会では、別項にございますように2017年度の事業、決算及び会計報告、2018年度の事業方針及び予算が無事承認され、また、2018年度の役員・監査役も決定しました。

本年度の活動においては、例年通り、引き続き以下の3点を基本方針とすることとしております。

- (1) 会員の声を良く聞いて、皆が楽しく参加できる日本人会を目指す。
- (2) バランスの取れた安定した経営を目指す。
- (3) なるべく日本製品・サービスを利用する。

一般会員や学生会員の皆様に向けては、毎年ご好評頂いているソフトボール大会やクリスマス会、ウォーキングツアー、ダンス講習会など、それぞれ工夫を加えながら引き続き実施する予定としております。また、バスによる遠足やフォルクスオーパー専属歌手の平野さんによるバックステージツアー及び観劇などいろいろな企画を検討しているところです。さらに、昨年度より始めたカフェトークに加え、今年度より小さいお子様とご両親で情報交換するキッズカフェを開始いたします。

夏祭りにつきましては、集客等の相乗効果や日本に関心を持つオーストリア人をはじめとする外国の方々と相互交流の観点などから、喫日協会の協力のもと開催する予定としております。9月2日にウィーン日本人学校にて開催する予定ですので多数のご参加をお待ちしています。

法人会員の方々に向けては、オーストリアや周辺地域における企業活動のお役に立てるように、会員相互の交流と研鑽、共有する問題の解決などに向けた活動を引き続き推進して参ります。外部講師を招へいしての講演を開催するほか、工場見学ツアーなども検討しております。

また、会員サービスの向上の観点から、会員証サービス店の充実等を図ります。

本会の事業は、ここオーストリアに集う日本人の皆様のためにあります。本年度も、会員の皆さまのためになる有意義な企画を、新たな視点も加えて考えていきたいと思っております。クリスマス会の際に行ったアンケートや電子メールなどを通じていろいろなご提案などいただき、役員会でも議論するなどしておりますが、自ら事業を運営する、在住日本人相互の親睦と喫日友好を目的とする会員組織として、実現が必ずしも容易でないものなどもございました。引き続き積極的に各種事業にご参加いただくとともに、イベントのアイデア、ご意見やご感想などもお寄せいただければ幸いです。

引き続きオーストリア日本人会へのご支援、ご協力、また、イベントへのご参加を宜しくお願いいたします。

「ウィーンに暮らす」改訂第5版2刷 好評発売中!

第1章 プロフィール 地理・気候／人口・人種、言語／祝祭日 **第2章 さあ出発** 渡航の前に／荷物の発送／到着／入国したら **第3章 住まいと通信・情報** 電話／インターネット／郵便／テレビ／新聞・雑誌 **第4章 食生活と衣生活** 食生活／レストラン／ワイン／衣生活 **第5章 車・交通機関** 免許／車の購入／レンタカー／運転／公共交通機関 **第6章 医療と健康** 渡航準備／医療／日常の構え／妊娠と出産 **第7章 学ぶ** 幼稚園／教育制度／日本人学校／インター／習い事／図書館／外国語の勉強 **第8章 快適に暮らすために** 治安／金融機関／保険／ショッピング／ペット／家族で楽しむ／便利アプリ集 etc.



◆定価18€／会員価格12€

◆日本人会事務局、HIS ウィーン支店、日本屋で販売しています。◆お問い合わせ:日本人会事務局まで

《イベント部よりご案内》

●第35回ソフトボール大会開催のお知らせ

6月10日(日) 9:00集合予定 会場:Ballpark Spensalwiese (Prater 近く)

今年も日本人会恒例のソフトボール大会を開催します。

詳細はキャプテン会議および、日本人会 Web サイトにてお知らせいたします。

●オーストリアワイン講習会(基礎編)

6月29日(金)18:00~19:30

会場: ジェトロ・ウィーン事務所 (Parkring 12A/8/1) <https://www.jetro.go.jp/austria/>

(リンクからマリOTTホテル正面、あるいはシュテファンに向かって建物右側にあるテオドル・ヘルツル広場にあるStiege 8の階段を一階に上がっていただき、右側の扉を開けた右側に事務所の扉があります。)

世界のワイン生産量わずか1%程に過ぎないながら、最高級のワインを生産する国、オーストリア。ホイリゲやレストラン、ご家庭でオーストリアワインを日々楽しまれている方も多いのではないのでしょうか。「どうやって選んだらいいかわからない」、「もっと知りたい」という声にお応えて、オーストリアワイン講習会を開催します。ワイン造りのプロセス、オーストリアワインの特徴、ラベルの読み方、テイスティングの仕方など、ワインの「いろは」をお伝えします。

【講師紹介】 飯田清美さん

全日空国際線チーフパーサーとして長年活躍し、ソムリエ歴20年以上の実績を持つ。また、ナチュラルフードマイスターとして、オーガニック食材や野菜を中心とした料理教室などを幅広く開催。ワインと食事のマリアージュをテーマに、美味しい・楽しい情報発信を続ける。

■参加費: 15ユーロ(試飲込) ■参加条件: 20歳以上 ★日本人会会員限定

■定員: 先着15名 ★お申込みはお早めに!

■申込締切日: **6月20日(水)** ■申込み先: 事務局までメール、電話、Faxで。

《一般会員部よりご報告》 キッズミュージアム ZOOM Ozean で遊ぼう! (5月13日開催)



ミュージアムクオーターの敷地内にあるキッズミュージアム ZOOM Ozean にて、1時間という短い時間ではございましたが、海の世界を楽しんでいただきました。最初にお魚さんたちに「ハロー!」とご挨拶するところからこの世界は始まります。大きな布を海に見立てて中に潜ったり、静かな波や激しい波を皆で体験したりした後、トンネルを抜けていよいよ中へと入っていきます。中にもたくさんの魚がいて、船の上で魚釣りごっこをしたり、クレーンで荷物を上げ下げしたり、また他の仕掛けへと走り回ったり、と思いきり遊んでいただきました。最後は皆でウミヘビにまたがり、最初に出会ったお魚さんたちに「バイバイ!」と声をかけ、海のトンネルをくぐって現実世界へと戻ってきました。ご参加・ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。心から感謝しております。またすぐに定員に達してしまい、今回ご参加いただけなかった方々には大変申し訳なく思っております。また秋頃に開催できればと思っていますので、その折には是非ご参加ください。お待ちしております。



【サッカー日本代表戦のお知らせ】

サッカー日本代表は、6月2日(土)~6月13日(水)にオーストリア・ゼーフェルト(インスブルックから約25km、車で約30分の距離)においてサッカーW杯ロシア大会の合宿を行います。また、下記の日程にて国際親善試合がそれぞれ開催されます。皆様お誘い合わせの上、現地で日本代表を応援していただければ幸いです。

●スイス代表戦 <http://www.jfa.jp/samuraiblue/20180608/about.html#pankz>

日時: **6月8日(金)19:00**キックオフ

会場: スタディオ・コルナレド(スイス・ルガーノ) (Via Trevano 100, 6900 Lugano, Schweiz)

◆チケット販売 <http://www.jfa.jp/samuraiblue/20180608/ticket.html>

●パラグアイ代表戦 <http://www.jfa.jp/samuraiblue/20180612/about.html#pankz>

日時: **6月12日(火)15:05**キックオフ

会場: チボリ・シュタディオン(オーストリア・インスブルック) (Stadionstraße 1a, 6020 Innsbruck)

◆チケット販売 <http://www.jfa.jp/samuraiblue/20180612/ticket.html>

《一般会員部よりご案内》

●没後100周年を記念して『グスタフ・クリムト ウォーキングツアー』

6月23日(土) 9:30～(12:00頃終了予定)

集合場所:ブルグ劇場(1区 Universitätsring 2)

2018年、今年のウィーンは、世紀末を代表する芸術家、クリムト没後100周年の記念行事予定で満載です。その一環として、一般会員部ではウォーキングツアーを企画いたしました。ツアーではクリムトの生涯を辿ります。生い立ちに始まり、ウィーン美術工芸学校在学中に弟エル



ンストや画家マツチュとアトリエ経営をし、美術史美術館やブルク劇場などの壁画を手がけた装飾時代、物議をかもしたウィーン大学の天井画制作をきっかけに、保守的なウィーン芸術家組合から独立し新画壇「分離派」を率いた時代、その「分離派」からも脱退して「オーストリア芸術家連盟」を結成し、黄金の様式を確立した時代をめぐる。クリムトの最高傑作として広く知られる「接吻」はこの黄金時代の作品です。過去の伝統とは一線を画した独特の退廃的エロチズムをたどらせる装飾的画法は日本の琳派からも着想を得たとされています。生涯独身で過ごしたクリムトですが、死後愛人たちの話から、10人以上の子供がいたと言われています。モデルになった数多くの女性たちとの関係など、私生活にもスポットを当てながらご案内いたします。ご家族、お友達をお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。お子様連れのご参加も大歓迎です。(写真左:ブルグ劇場 階段の間に描いたクリムトの自画像、写真右:ブルグ劇場 階段の間)

■参加費:会員無料/非会員大人14ユーロ、子供2ユーロ

■申込み締切日:6月22日(金)午前中 ■申込み先:事務局までメール、電話、Faxで。

※当日は路面電車や地下鉄を利用しますので、乗車券をご用意ください。

《生活情報》

ウィーン・水道水フェスト

ウィーンの水道は水質の高さを誇っています。その秘密は、アルプスの清水を供給する2つの上水道です。毎日40万立方メートルの新鮮な湧き水が送り込まれるのです。その水道水のフェストは今年で3回目となります。水源の「皇帝の湧水」、「地下の水溜め」、水道管理塔を紹介致します。

日時:6月15日(金)9:00～18:00

場所:10区 Wasserspielplatz Wasserturm, Windtenstrasse3

交通:市電1番(終点Stefan-Fadinger-Platz)下車後徒歩

その他:雨天決行 入場無料

詳しい詳細に関しては下記にてご確認ください。

<https://www.wien.gv.at/wienwasser/bildung/wasserturm/wasserfest/>



ドナウ島フェスティバル

ドナウ川の中州で開催されるヨーロッパ最大級の音楽イベントです。

開催期間:6月22日(金)～24日(日) ★入場無料

プログラム等詳しい内容はホームページをご確認ください。 <https://donauinsselfest.at/?nofade>

ブラズバンド祭

第39回目となるブラズバンドによる民族音楽のイベントです。オーストリア国内から1,000人以上のブラズバンドと合唱のチームが加わりウィーン市内の各所で開催されます。

日時:6月23日(土)10:00～16:00

詳しい詳細はホームページで確認して下さい。 <http://www.blasmusik.at/termine/>



今回は、パーソナル&フィットネストレーナー、水泳トレーナー、ゲラルド・リードミュラーさんの登場です。

<Mag. Gerald Riedmüller>

ウィーン(Neustift am Walde)出身。8歳の時にグラーツに引越し。父はグラーツ工科大学の地質学の教授。父はスポーティーで、2歳年上の兄と私と一緒によく耐久スポーツ(水泳、マラソン、サイクリングなど)をしてくれた。母は海洋生物学者で、世界中飛び回り、サンディエゴである日本女性と友達になった。彼女のお父さんがウィーンとクラシック音楽に魅了され、毎年、時には年に2、3回、目新しい日本のお土産を持って私達を訪ねてくれ、私達も彼の訪問を心待ちにしていた。彼がまだお元気であればこの機会にウィーンからご挨拶したい。私にとってスポーツと水泳は常に人生の中で重要な位置を占めている。3歳の時に初の25m水泳競争で勝った。8歳の時にグラーツの水泳クラブに所属。その後、100m平泳ぎでシュタイヤーマルク州の優勝者、400m自由形リレーでオーストリアの準優勝者となる。スポーツ研究している間は、水泳トレーナーとして、またフィットネストレーナーとして健康経営・健康増進のために働いていた。スポーツ整形外科の分野を専門とし、トレーニングセラピストのためにスポーツ理学療法士の資格を取得。現在、パーソナルトレーナーとして、様々な医療センター、John Harris Margareten、スポーツリハビリセンターで働いている。

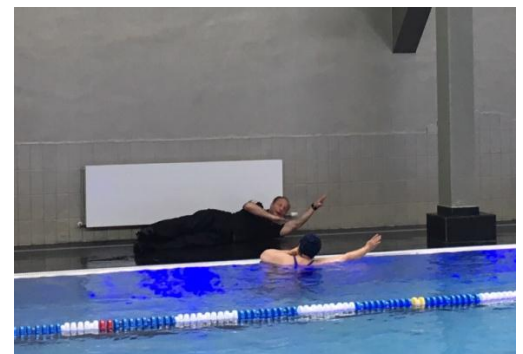


- ◆**趣味・特技** 水泳、登山、ボクシング、スキー、ウインドサーフィン、ラジコン飛行機。
- ◆**好きな音楽** そうですね・・・気分に合わせて聴きます。
- ◆**最近感動したこと、悔しかったこと** 夏がこんなにも早くに訪れたことに喜び、感動しました！その一方で、まだ豆を栽培していないことに残念な思いもあります。
- ◆**好きなオーストリア料理・レストラン** 好きなオーストリア料理は、Kärntner Kasnudel。好きなレストランは、Steirereck am Pogusch(Pogusch 21,8625 Turnau)。
- ◆**お薦めの旅** オーストリア国内なら、ケルンテン州 Weißensee。海外なら、カリブ海のマスティク島。
- ◆**1ヶ月休暇があったら・・・** 世界を旅してみたいです。

◆**私から見た日本とは？** 日本人の方も好きですし、日本の文化にもとても興味があります。妻と一緒に一度、ぜひ日本に行ってみてみたいと思っています。

◆**パーソナルトレーナーとは？** クライアント(お客様)の目標達成に向け、成長・前進していく経緯に寄り添うことができ、とてもやりがいのある仕事だと思う。また、柔軟かつ、常に前進あるのみ！です。

◆**この1年でやってみたいこと** ウインドサーフィンボードの上で長～い時間を過ごすこと。スプリント・トライアスロンに参加すること。オーストリアのグムンデン最高峰の山、トラウンシュタイン(Traunstein)に登ること。



🍷 会員の皆さんへ 🍷

日本人の皆さん、もちろん日本人以外の皆さんにも、水泳やその他のスポーツに挑戦して、まずは楽しんでいただきたいと思います。私の目標は、スポーツの目的・動機づけをし、モチベーションを高めるながら、健康維持にもつながる運動の喜び・楽しさを伝えていくことです。ぜひ、皆さんも一緒にスポーツを楽しんでみませんか

詳細をご覧くださいませ。 <http://www.sportzeit.at/> youtube: Geri`s Sportzeit

★水泳レッスンご希望の方、初心者の方から中級・上級者まで、レベルに合わせてレッスンいたします。プライベートだけでなく、グループレッスンも対応できます。レッスンの場所も選べます。英語も可。

【体験談】

初めての「水泳レッスン」にチャレンジ

水の中で身体を委ねること、泳ぐことがこんなにも心地いいとは1年前まで思ってもいませんでした。クロールをマスターしたくて、25mプール付きの5区のジョンハリスに入会。教え上手と評判のゲーリーさんのレッスンを受け始めました。長く顔を水につけることも怖かった私を、徐々に水に慣らすことから始め、泳ぐ時の左右のバランスや水と一体化する心地よさなど、水との関係を根本から改善してくれました。彼は水の中でのリハビリ治療の指導もしており、スポーツ科学を学んだ知識、経験を豊かに持ったエキスパートでもあったのです。人懐っこい笑顔と、忍耐強い、そのうえ丁寧かつ優しいレッスンのお陰で息継ぎができたときは感激しました。クロールは息継ぎの時だけ、顔を横にして泳ぎます。変に力を入れて泳ぐと脊椎や膝に負担がかかることもわかり、基本の大切さをつくづく実感。今では背泳ぎ、平泳ぎ、クロールを楽に泳げるようになり週2、3回は楽しんでます。水泳の健康への効果は絶大で、無理なく永く続けられるスポーツだと思います。これは余談ですが、日本で血管年齢を調べてみると38歳だったのです。水泳効果!に驚きました。もちろん、水泳だけでなく食生活にも十分に気を付けているおかげでもあるかと思いますが、未永く泳ぎ続けたいと思っています。(会員 F.H. 66歳)

♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪ . . . ♪

6月の見もの聴きもの



公演日2か月前からチケットの一般売りが始まる国立オペラ座、楽友協会のチケット手配はお早めに。

6月の国立歌劇場

- **《リゴレット》ヴェルディ** 3/7/10 フローレスはすでにマントヴァ公爵の役を何度かウィーンで歌っていますが、高い技術に裏付けされた表現力は、やはり他のテノールと一線を画しています。軽薄なマントヴァ公爵ですが、フローレスが歌うと、なぜか憎めません。ぜひ一度は聴いておきたいテノールです。
- **《魔弾の射手》ウェーバー** 11/14/17/20/25/28 今シーズン最後の新演出。どのようなものになるかは想像が付きませんが、良く知られているオペラです。初日の観客の反応も大きいものになるかと思います。大歓声も大ブーイングも劇場がコミュニケーションの場として生きている証。なかなか日本では経験できないことですので、ぜひ初日に訪れてみてください。
- **《ファルスタッフ》ヴェルディ** 21/24/27/30 昨シーズン初演を迎えた新演出は概ね好評で、オペラらしい古典的な雰囲気のある舞台です。ヴェルディ最後のオペラで、数少ない彼の喜劇。「この世はすべて冗談」という終わりの言葉が、このオペラを良く現しているかと思います。
- **《ローエングリン》ワーグナー** 15/18/22/26 せっかくウィーンにいるからワーグナーを観てみたい、でも「ニーベルングの指輪」や「パルジファル」は重すぎる、という方。ローエングリンからはいってみてはいかがでしょう。ミュンヘンの酒場を舞台とした現在の演出には賛否両論ありますが、抽象的な舞台よりはるかに馴染みやすいでしょう。身元の分からない騎士と「名や身分を尋ねない」という条件で結婚するけれど、悪役カップルに不安を焚き付けられ、思わず名前を聞いてしまい、彼を失ってしまう、という話は人間らしさがあふれています、音楽の美しさは聞き手を圧倒します。
- **バレエ《ヌリエフ・ガラ》** 29 バレエ好きにはたまらない、年に一度のイベントかと思います。今年も様々なプログラムで楽しませてくれたウィーンのバレエ団。今シーズンの締めくりとなるこのガラがどのようなプログラムになるのか、楽しみです。

6月に発売になる10月の国立歌劇場

- **《仮面舞踏会》** 24/27/30 宮廷を舞台とし、衣装もセットも華やかなオペラ。スウェーデン国王暗殺という史実をもとにした、愛情、嫉妬、権力闘争に溢れるドラマチックなストーリーです。アメリカ役は、美しく大変しなやかな声を持ったソプラノ、パンクラトヴァが歌います。

フォルクスオーバー

- **《ラ・ワリー》カタラーニ** 17/19/22/24/27 「さようなら、ふるさとの家よ」のアリアが有名です、オペラ全体を観るチャンスはなかなかないかと思います。チロルの村の娘ワリーが、自分に言い寄る男をそそのかして自分に振り向かない男を殺そうとします。その結末はお楽しみですが、何とも怖い愛憎劇です。

ムジークフェライン

- **《トーンクンストラ管弦楽団》** 3/5 指揮:佐渡裕 ハイドン、辻井伸行を迎えたラヴェルのピアノコンチェルトに、ドヴォルジャークの交響曲8番と、今シーズンの締めくりとして、大変素敵で素晴らしいプログラムでしょう。

情報コーナー

※単位ユーロ※

売ります

●**下記の家具を売ります。**取りに来て下さる方に限ります。
IKEA 製/白色/引き出し付。コンピューターまたは、化粧台に適している。(巾 190.50cm、高さ 90cm、奥行き 43cm) 10
金属のカーテン(横長さ 200×縦高さ 208cm) 10
連絡先・お問合せ先:(01)4082305 relffuphm@gmail.com
(日・独・英)

催しもの

●第20回希空会茶会のご案内 5月27日(日) 13:00~17:00

清々しい新緑の季節、一服のお薄茶でお寛ぎになりませんか。気軽な会ですので、どうぞ皆様お散歩がてらお立ち寄り下さい。茶席一回20分ほど。お好きな時間にお越し下さい。【入場無料】
場所: 世田谷公園(19区 Hohe Warte 8)市電 37 Barawitzkag.下車
お問合せ: 茶の湯 希空会 0664-5415487(表千家茶道教授フーマン宗明)

●Klaviertrio Wien「室内楽の夕べ」

5月29日(火)19:30

場所: "Sala Terrena" Landesverteidigungsakademie (7区 Stifftg. 2a)
出演: フォグ・浦田陽子(ピアノ)、レミ・パロー(ヴァイオリン)、ヨルゲン・フォグ(チェロ)/曲目: ベートーヴェン、ニルス・ヴィルヘルム・ゲーゼ、モーリス・ラヴェル

*チケット: 20 事前予約をおすすめします。(当日売りもあり)

チケット予約問合せ: Helmut Schiesl 0650-7607002

helmut-schiesl@gmx.at

その他

●探しています!

来年予定のイベントで、日本人が作った曲を箏で演奏して下さる方を探しております。ご興味のある方はご連絡ください。

連絡先: 0676-4856700 sakura@sakura.co.at

www.sakura.co.at SAKURA代表: 櫻木昌子

●アパートを探しています。

親子二人で住める Altbauwohnung で、家具付きでピアノを弾けるアパート。

連絡先: info@panmusica.org

パンムジカオーस्टリア音楽振興会 李 清

●スタッフ募集!

8月に事務的なアルバイトを三日間して下さる学生または、主婦の方。ピアノコンクールの会場(臨時事務所を含む)でのお手伝いで、朝9時から本選以外では午後4時まで(早く終わる可能性あり)。本選は1時間か2時間長くなる可能性があります。8月3日、6日、10日。仕事の内容は簡単ですが、出来ればエクセルができる方がいいです。詳細はメールにてお問合せください。

連絡先: info@panmusica.org

パンムジカオーस्टリア音楽振興会 李 清

●日本語を話す子供の会 ウィーン補習授業校 2018/19年度(2018年9月開講)入会希望者 授業見学・体験日のお知らせ

6月8日(金)15:15~16:00

場所: VHS Brigittenau 2. Stock (20区 Raffaelg.11-13)

申込み締切り: 5月31日(木)

当会ホームページの入会登録フォームよりご連絡下さい。

<http://kodomonokai.at/>

ウィーン日本人学校よりお知らせ

11月に予定しているバザーにむけ、バザー品の提供を受け付けています。ご寄付いただける品がございましたら学校までお持ち下さい。10月19日(金)まで受け付けております。皆様のご協力をお願い申し上げます。

＜ご寄付いただきたいもの＞子ども服(状態のよいもの)、靴(新品のみ)、スポーツ用品、本、CD・DVD(市販品のみ)、食器・台所用品・玩具・文具などの雑貨、手芸品(手作りの物には5€又は2€のいずれかの値段を付けて下さい)

＜受付時間＞平日9:00~17:00(17:00以降に品物を搬入する場合は前もって学校にご連絡下さい)※6/20(水)~22(金)、9/3(月)、10/4(木)、10/8(月)は学校行事の都合上、受け付けていません。

＜受付場所＞ 日本人学校

お問合せ: 日本人学校 jsw@japaneseschool.at (担当: 積田)

<http://japaneseschool.at/>

事務局よりお知らせ

【情報コーナー掲載について】

◆会員の方のみ、無料で情報を掲載できます。

(アパート情報、売りますコーナー、催し物のお知らせ、その他)

◆字数・分量制限は特にありませんが、1つの情報につき、数行で掲載。紙面の関係上、多少変更・調整させていただく可能性もあります。

◆同じ情報の連載を希望する場合

2号まで続けて掲載可能。2号掲載後は1号お休みとなります。

◆いずれの情報にも、連絡先、お問合せ先などを記載していただくことをお勧めします。

皆様からの情報をお待ちしております。

「ウィーンスタイル」

このたび、JETRO ウィーン事務所において、オーストリアでの日本企業のビジネス促進のために、ウィーンの「今」を、衣、食、住、余暇等を切り口として経済データや企業インタビューと共に紹介する冊子を作成しましたので、ご案内します。なお、具体的な日程は決まっていないものの、ハードコピー版も近い将来制作すべく準備中とも聞いております。是非ご活用ください。

<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2018/02/9b7063f66cb7f1f8.html>

オーストリア日本人会

☎ (01)710 31 11 / Fax (01)714 70 33 e-mail: jg@nihonjinkai.at

Untere Viaduktgasse 53/3a, 1030 Wien / 日本人会HP: www.NIHONJINKAI.at

振込先銀行名: P. S. K BLZ: 60000 口座番号: 7713060

口座名義人: Japanische Gesellschaft in Österreich

IBAN: AT786000000007713060 BIC: : BAWAATWW

■次号会報発行日: 6月25日 ■原稿締切日: 15日